

# 分析結果報告書

株式会社MAW 殿

計量証明事業登録 第10043号  
作業環境測定機関労働基準局登録 大阪27-62  
興和化学産業株式会社  
本社・分析センター  
〒599-8127 大阪府堺市東区草尾309番地2  
TEL:072-236-5300(代表)  
FAX:072-236-5614

貴ご依頼による分析結果を下記の通りご報告いたします。

現場名 : -  
試料名 : マット  
採取年月日 : 2020年12月17日  
測定結果及び分析方法 : 別紙の通り報告致します。

※分析については下記の者が実施致しました。

分析を実施した石綿分析機関:

計量証明事業登録 第10259号  
作業環境測定機関労働基準局登録 大阪27-75  
株式会社サン・テクノス  
大阪市都島区善源寺町2丁目3番16号

# 試験結果一覧

現場名	—
-----	---

採取日	2020年12月17日
-----	-------------

試験日	2020年12月18日～2020年12月22日
-----	-------------------------

試験方法	○	分析マニュアル第3章、JIS A 1481-1に基づく偏光顕微鏡法による定性分析方法
	—	分析マニュアル第4章、JIS A 1481-2に基づくX線回折分析法、位相差分散顕微鏡法を併用した定性分析方法
	—	分析マニュアル第5章、JIS A 1481-3に基づくX線回折分析法による定量分析方法
	—	分析マニュアル第6章、JIS A 1481-4に基づく偏光顕微鏡法による定量分析方法

表 偏光顕微鏡法による定性分析方法

No.	試料名	偏光顕微鏡による定性分析結果		備考 (石綿以外で確認された繊維等)	石綿含有率
		石綿の種類	推定石綿質量分率		
1	マット	—	不検出	—	含有せず

備考 1. 推定石綿質量分率の報告区分についてはJIS A 1481-1を参照のこと。

2. 推定石綿質量分率の報告区分“検出”は、分析中に繊維が1本又は2本だけ検出されたことを示す。

3. 『石綿以外で確認された繊維』の例としては、人造鉱物繊維(ロックウール、グラスウールなど)セルロース、合成有機繊維、タルク、ウォラストナイト、ネマライト(繊維状ブルーサイト)、石こうセピオライトなどがある。

表2. 偏光顕微鏡法による定性分析結果(層別分析結果)

No.: 1

試料名: マット

前処理:  なし  灰化  酸処理  浮遊・沈降  その他

層	外観	層比率	クソタイト	アモサイト	クロシタイト	トレモライト	アキチノライト	アンソファイト	判定
層 1	白色板状	100%	—	—	—	—	—	—	含有せず

備考:

石綿障害予防規則 第3条第2項に基づく  
事前調査における石綿分析結果報告書 (証明書)

株式会社MAW 御中

貴社より委託を受けた石綿分析の結果は、下記に記載したとおりであることを証明します。  
ただし、本分析の結果は、入手した試料の範囲に限定させていただきます。

記

1. 分析を実施した石綿分析機関

名称	株式会社サン・テクノス	②代表者氏名	福田 隆
所在地	大阪市都島区善源寺町2丁目3番16号		
	TEL: 06(6922)0211	FAX: 06(6922)0177	
登録番号(作業環境測定機関)	計量証明事業登録第10259号		
連絡担当者	福田賢司(第1種作業環境測定士)		



2. 分析を実施した年月日

分析実施日	2020年12月18日～2020年12月22日
-------	-------------------------

3. 物件名称

物件名称	株式会社MAW アスベスト調査
------	-----------------

#### 4. 分析実施者 一覧

項目	氏名	公益社団法人 日本作業環境測定協会が実施した石綿 クロスチェック事業の参加の有無及びランク等
JIS A 1481-1:2016 (偏光顕微鏡法)	福田賢司	公益社団法人 日本作業環境測定協会 大阪支部 技術部 役員 
	松浦任宏	無 (有) ( 認定No. 2009合0094号  )

#### 5. 分析結果

試料 No.	試料名称	偏光顕微鏡による定性分析結果		備考 (石綿以外で 確認された繊維等)	含有率	別添 データ No.
		石綿の種類	推定石綿 質量分率			
1	マット	—	不検出	—	—	別添1
備考						

注1) 種類の項には、次の記号で記載している。

Chr:クリソタイル Amo:アモサイト Cro:クロシドライト Tre:トレモライト Act:アクチノライト  
Ant:アンソフィライト

注2) 推定石綿質量分率の報告区分についてはJIS A 1481-1を参照のこと。

注3) 推定石綿質量分率の報告区分“検出”は、分析中に繊維が1本又は2本だけ検出されたことを示す。

注4) 『石綿以外で確認された繊維』の例としては、人造鉱物繊維(ロックウール、グラスウールなど)、セルロース、合成有機繊維、タルク、ウォラストナイト、ネマライト(繊維状ブルーサイト)、石こう、セピオライト などがある。

## 1. 試料採取履歴

採取年月日	2020年12月17日	
建材名称	マット	
建物、配管設備、機器等の名称及び用途	名称	—
	用途	—
施工年及び建築物への施工などを採用した年	不明	
建物などの採取部位及び場所	採取部位	—
	場所	—
試料の概要 (形状又は材質、試料の大きさ)	形状又は材質	白色板状
	試料の大きさ	—
	採取方法	不明
採取者氏名	株式会社MAW 様	

## 2. 試料調整の状況

試料調整の実施の有無	有	
「有」の場合の調製方法	<input type="radio"/>	灰化
	<input type="radio"/>	酸処理 (酸種類:2mol/L 塩酸)
	<input type="checkbox"/>	浮遊・沈降
	<input type="checkbox"/>	その他( )
層構造の有無	無	
層の記載(色・状態)	層 1 (100%) 白色板状	



### 3. 顕微鏡の形式

#### 3.1 実体顕微鏡の形式

実体顕微鏡の製造業者・形式	製造業者	株式会社ニコン
	形式	SMZ 800N
倍率		10～80倍

#### 3.2 偏光顕微鏡の形式

顕微鏡のメーカー・型式	製造業者	株式会社ニコン
	形式	LV100-UDM-POL/DS
照明系		高輝度ハロゲン照明装置(輝度100W以上)
コンデンサ		LV-CUD ユニバーサルコンデンサドライ
対物レンズ		Plan Fluor 10×・40×
分散対物レンズ		Plan Fluor DS・DS2

#### 3.3 電子顕微鏡の形式

顕微鏡のメーカー・型式	製造業者	
	形式	
フィラメント		
加速電圧		
倍率		
最大傾斜角		
EDX検出器の製造業者・形式	製造業者	
	形式	

#### 4. 分析条件

##### 4.1 浸液について

分析室の温度 (°C)	25
使用した浸液のメーカー	CARGILLE 社製

##### 4.2 層別の分析結果

	石綿の有無	検出されたアスベストの種類(推定質量分率)
層1	無	不検出

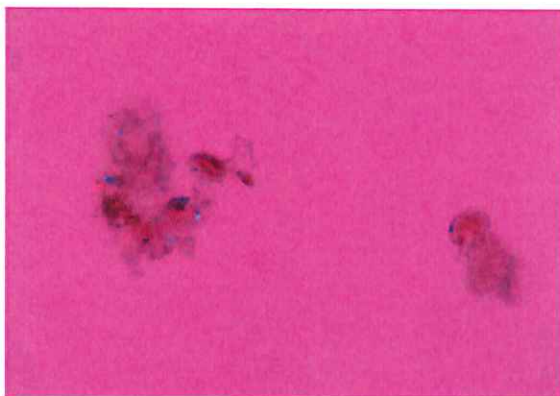
##### 4.3 試料全体の分析結果

石綿の有無	無
クリソタイル	不検出
アモサイト	不検出
クロシドライト	不検出
トレモライト	不検出
アクチノライト	不検出
アンソフィライト	不検出
石綿以外で確認された鉱物	—
コメント	—



試料中のアスベスト繊維の偏光顕微鏡写真(クロスポーラ+鋭敏色検板)

層1



アスベスト種類: 不検出